

石狩市における備品取扱の推移

年 度	石 狩 (旧)	厚 田 ・ 浜 益
1999(11)	<p>1. 25 (1月25日 以下同様) 備品台帳(備品整理カード)の整理について ※平成10年度定期監査 口頭指導</p> <p>・財産管理事務について(各学校の備品台帳が不備なもの) 学校の備品については、各学校に配分された備品費の購入分と管理課が一括購入した後各学校にそれぞれ配分されているものがあるが、このうち本年度分5月～7月に納入配分された楽器類、ビデオテレビ、シュレッター他の備品が各学校の備品台帳に登載されていない。財産管理上適正を欠く事務処理である。</p>	
2000(12)	<p>2. 15 教材備品等管理事務取扱の一部変更について 12年度からは、管理課の備品購入費で購入した物品等の購入金額及び納入年月日については、必ず文書をもって通知しますので、それをもとにして台帳整備を行って下さい。※『学校管理備品の手引き』作成(町教委)</p>	
2001(13)		厚田: 教材備品台帳により管理
2002(14)		
2003(15)	<p>6. 石狩市立学校備品台帳システム・マニュアル 8. 石狩市立学校備品台帳システム・マニュアル ※新たに追加された項目 機能別・特学教材備品大分類表</p>	
2004(16)	<p>9. 石狩市立学校備品台帳システム・マニュアル ※新たに追加された項目 データの検索 備品台帳システムの今後の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力範囲 平成15年度以降に購入したものを入力する。 平成14年度以前は、従来の備品台帳 ・入力期限 平成17年3月31日 ・提出期限 平成17年4月 8日 (抜粋) 	
2005(17)		<p>10. 1合併 厚田:「教材機能別分類表」整備台帳付属のCD-ROMを使用 浜益: 村独自の備品台帳を使用</p>
2006(18)	<p>1. 30 平成17年度理科教材設備備品購入に伴う備品台帳の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理科教育設備台帳(エクセルファイル) メール又はフロッピーディスクで2月15日(水)までに ・備品台帳システム(アクセス) 全て入力し、CD-ROMで3月末までに <p>3. 29 平成17年度管理用備品購入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品台帳システム(アクセス) <p>提出の時期については、3月末までとなっていましたが、多少、遅くなっても結構です。</p>	
2007(19)		<p>3. 末 石事協事務局より浜益小・厚田中・聚富小中に導入との連絡あり。</p>
2008(20)		<p>市教委より教材備品購入終了後に検討との連絡あり。</p>
2009(21)	<p>システム未整備校: 厚田小・中 浜益小・中 望来小</p>	<p>3. 末 聚富小中 備品台帳システム設備</p>

石狩市の備品台帳等について

2010年11月5日石事協管内研修会：石狩市

1. 備品台帳システムの経過

- (1) 石狩市は、2004年に市教委がリースしたデスクトップPCが、厚田・浜益以外の学校（聚富小中は配備）に配備され、マイクロソフトアクセスを使った管理システムを市教委が製作し、運用については市教委と協議を行い、現在に至っている。2010年9月現在、厚田浜益地区にはシステムは配備されていない。
- (2) システム導入後の実際の運用に当たり、市教委との取り決めで2003年以前の紙台帳データについてはあらためて入力する必要はなく、2004年以降の整備備品について入力することとなった。ただし、その時点で既にエクセルワークシート等を利用して2003年以前のデータ処理を行っていた方や、さらにそのデータをアクセスにインポートして運用されていた方もいたようである。
- (3) 運用開始当時、入力されたデータについては年度末にエクセルワークシートにエクスポートして市教委に提出することになっていたが、2010年2月の連携会議による調査では、現在は市教委から求められて提出した学校は無い。(06(H18)年3月29日付け提出要請文書は確認されている。)
- (4) 理振台帳については、日本加除出版株式会社の「理科教育等設備台帳 CD-ROM版(平成14～25年対応)」と思われるものが教育委員会から各学校に配付されたと思われましたが、皆さんからの情報によると、03(H15)年に市教委から配付されたFDのエクセルワークシート台帳に記載することになったようです。03(H15)年1月9日付け理科備品をシステムに登録するよう求める文書が確認されている。)ただしその出所は、市教委が購入したものか、はたまたまた市教委で作成したものか不明です。また、計算式の埋め込みがH21年までしか対応していないワークシートとなっています。それ以前は紙台帳です。
なお、来年度からの新しい指導要領に対応したものはまだ配付されていません。

2. 現時点での問題点

2010年1月26日付け日刊連携会議42号で実態調査を行いました。その結果は別紙の通りですが、この結果に対する検討・評価は行っていません。しかし、調査からも分かる通り、厚田浜益地区が置き去りにされていることやシステムの不具合が発生していることなどの問題があります。また、理振台帳については早急に新しいものが必要で、市教委と協議することが必要だと思います。

3. 参考資料 (連携会議ホームページ)

日刊連携会議 NO. 42号、45号

白書・提言のページ <http://irenkei.web.fc2.com/newpage1.html>